

# 令和 4 年度学力検査問題

医学部医学科・前期日程

## 数 学

②  $\left( \begin{array}{l} \text{数 学 I} \\ \text{数 学 II} \\ \text{数 学 III} \\ \text{数 学 A} \\ \text{数 学 B} \end{array} \right)$

問 題	ページ 1 ~ 2
解答用紙枚数	2 枚
解 答 時 間	120分

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 本冊子のページ数は上記のとおりである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがある場合は申し出ること。
3. 解答用紙2枚の指定された欄2箇所(計4箇所)に、忘れずに本学の受験番号を記入すること。
4. 解答は、すべて別紙解答用紙のそれぞれの解答欄に記入すること。
5. 配布された問題冊子は、試験終了後持ち帰ること。
6. この問題冊子の空白部は、草稿用紙として使用してよい。

**1**

以下の問いに答えよ。

- (1) 正の数からなる数列
- $\{a_n\}$
- を

$$a_1 = 1, a_{n+1} = 3a_n^5 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。この数列の一般項を求めよ。

- (2)  $a, b$  を正の実数とする。 $a \leq \left(\frac{1}{2}\right)^{3-\log_{\frac{1}{2}} x + \log_2 b}$  が成り立つ  $x$  の範囲を求めよ。
- (3)  $\cos(x+y) - \cos x + \cos(x-y) = 0$   $\left(0 < x < \pi, 0 < y < \frac{\pi}{2}\right)$  を満たす  $(x, y)$  全体を  $xy$  平面上に図示せよ。
- (4)  $\alpha$  を正の実数,  $\beta$  を複素数とする。複素数平面上の 3 点  $0, \alpha, \beta$  を頂点とする三角形の面積が 1 で,  $\alpha$  と  $\beta$  が  $5\alpha^2 - 4\alpha\beta + \beta^2 = 0$  を満たすとき,  $\alpha$  と  $\beta$  の値を求めよ。
- (5) 袋 A には赤球 3 個と白球 2 個, 袋 B には赤球 5 個と白球 3 個が入っている。袋 A から球を 1 個取り出して, 色を確認せずに袋 B に入れ, 中身をよくかき混ぜた後, 袋 B から球を 1 個取り出す。袋 B から取り出した球が白球であるとき, 袋 A から取り出した球も白球であった確率を求めよ。

2

実数  $s$  に対して平面ベクトル  $\vec{a}_1, \vec{b}_1, \vec{a}_2, \vec{b}_2$  を、成分を用いて

$$\vec{a}_1 = (x_1, y_1) + s(2, 1), \quad \vec{b}_1 = (-3, -1) + s(-2, -1),$$

$$\vec{a}_2 = (x_2, y_2) + s(0, 1), \quad \vec{b}_2 = (1, -3) + s(1, -2)$$

と定める。ただし  $x_1, y_1, x_2, y_2$  は  $s$  によらない定数で、内積について

$$\vec{a}_1 \cdot \vec{b}_2 = 10 + 7s, \quad \vec{a}_2 \cdot \vec{b}_1 = -12 - 7s - s^2$$

がすべての  $s$  に対して成り立っているとする。実数  $t$  に対して

$$\vec{c}_1 = \vec{a}_1 + t\vec{b}_1, \quad \vec{c}_2 = \vec{a}_2 + t\vec{b}_2$$

とおくとき、以下の問いに答えよ。

- (1)  $x_1, y_1, x_2, y_2$  を求めよ。
- (2)  $\vec{a}_1 \cdot \vec{a}_2$  を  $s$  を用いて表せ。また  $\vec{b}_1 \cdot \vec{b}_2$  を求めよ。さらに  $\vec{c}_1$  と  $\vec{c}_2$  が垂直になるとき、 $t$  を  $s$  で表せ。
- (3)  $s$  を正の実数とする。 $\vec{c}_1$  と  $\vec{c}_2$  のすべての成分が整数であり、 $\vec{c}_1$  と  $\vec{c}_2$  が垂直になるとき、 $s$  の値をすべて求めよ。

3

以下の問いに答えよ。

$$(1) \quad 2 \text{ 以上の自然数 } n \text{ に対し } \int_0^1 x^{n-1} e^{-\frac{n-1}{n}x^n - \frac{1}{n}} dx \text{ を求めよ。}$$

$$(2) \quad x > 0 \text{ とする。} \log x \leq \frac{x^2}{2} - \frac{1}{2} \text{ を示せ。さらにこの不等式を用いて}$$

$$(n-3) \log x - \frac{n-1}{n} x^n + x^2 - \frac{1}{n} \leq 0 \quad (n = 3, 4, 5, \dots)$$

を示せ。

$$(3) \quad x > 0 \text{ のとき } x^{n-1} e^{-\frac{n-1}{n}x^n - \frac{1}{n}} \leq x^2 e^{-x^2} \quad (n = 3, 4, 5, \dots) \text{ を示せ。さらにこの不等式を用いて } e^{-\frac{1}{3}} \leq \int_0^1 e^{-x^2} dx \text{ を示せ。}$$